

なるほど神奈川

Kanagawa Prefectural Federation of Societies of Commerce and Industry

神奈川県商工会連合会

〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80

(神奈川中小企業センター10階)

TEL 045-633-5080 FAX 045-633-5081

URL <http://www.k-skr.or.jp>

◎発行責任者/関戸 昌邦 2021.11



70

商いの
達人城山商工会
BSW

代表 高田 巨さん

あなたの愛車に
日本一の鍛金技術を

車のボンネットに機械やサンンドペーパーをあて、光の反射や手触りで仕上がり具合を念入りに調べながら「塗装前の作業で塗装後の出来が左右される。だからこそこの作業は丁寧に行わないといけない」。作業をしながらそう話すのは、2019年8月より相模原市緑区で事故車修理・鍛金塗装・ボディコーティングを行つBSW (Body Shop Wataru) 代表の高田亘さん。

車にも財布にもやさしい
自動車鍛金

大破や中破した車の損傷は、外側のボディ部分に留まらず、内部のフレームにまで達していることがあります。そのフレーム修正に必要な三次元での作業を得意とする高田さんは、フレーム修正機（小規模事業者持続化補助金を活用して導入）を使って修正をするので、バーツ交換を極力行わない愛車を生かした修理ができるため、修理にかかる金額を

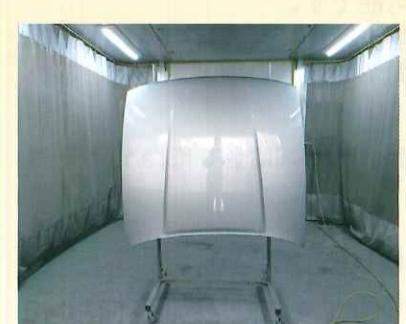
抑えられることができるのだといいます。



塗装する色を調合



ずらりと並んだ塗装材料



見事に仕上がった塗装面



色を調整しながら行う塗装

これから塗装作業に入るというの

で、作業を見せてもらいました。服を着替えると塗装に使う色の調合に入りました。「割合通りに色を組み合わせても保管場所や陽の当たり方で色合いが変わってしまう。実際に色合いを目で見て、微量な色加減を調整し同じ色に見えて、微量な色加減を調整していく。」と話すと、上から下へリズムよくスプレーを吹きかけていきます。みると、うちに艶が無かつた塗装面は光輝く色に変わっています。最

後の塗装が終わると、写真を撮りました。姿が写り込む程の輝きをもちました。近年の自動車修理について話を聞くと、「車を持つ人が少なくなってきた。自動車修理は定期的に起こるものではないか」という想いを胸に開業をしました。

一度修理に来た方が、「次はカスタムで」という話もよくあります。鍛金・塗装の他、ボディーも受け付けているので、愛車を綺麗に保ちたい方は是非相談してみてはいかがでしょうか。

小規模事業者
持続化補助金の活用

フレーム修正機を活用した 事故車修理

城山商工会
BSW

座間市商工会では、昨年度6,131件ものアクセスいただき大好評だったバー・チャル展示会を、オンライン展示会に名称を変えて今年度も開催します。本オンライン展示会では、神奈川県座間市で活躍する工業10社・建設業10社の計20社が集結し、技術や製造工程・施工事例や施工技術等の情報発信します。非接触が求められるWithコロナ時代に対応するためのこの展示会は、インターネットを使用し、会社やご自宅などあらゆる場所で、期間内ならいつでも移動時間なく情報を閲覧でき、時と場所の制約を受けない情報収集の場としてご利用いただけます。企業ブースごとに写真・動画・パンフレット等を掲載しております。

【開催日】 令和3年11月1日(月)～11月30日(火)
【会場】 オンライン上特設会場
【内容】 製造業各社の技術や製造工程、また建設業各社の施工事例や施工技術等について紹介。
※推奨環境はGoogle chrome、またはMicrosoft Edgeになります。

【問合せ先】 座間市商工会経営支援課
046(251)1040

アクトイブ NAMAオンライン展示会開催

70 座間市商工会

で、是非この機会に御覧ください。

会場に入場する際には簡単な登録が必要となりますので、ご登録の程よろしくお願いします。



画面の表示をクリックすることにより、商品等の詳細が確認できます。

ZAMAオンライン展示会



(出展企業ブーストップイメージ)



(展示情報等表示イメージ)

7~9月期 中小企業景況調査

小売・サービス業の
景況感悪く

速報

県内会員150事業所を対象とした7~9月期の景況調査で、「良い」と答えた企業割合から「悪い」と答えた企業割合を引いた業況判断DIは、製造業は5・4ポイント、建設業は4・6ポイントの改善となつた。これに対し、小売業は21・8ポイント、サービス業では25・8ポイントと大幅な悪化となつた。新型コロナウイルス感染症第5波による緊急事態宣言下の期間であり小売業、飲食業の影響の大さが伺える。

調査対象企業からは、コロナ禍の窮状を訴える声が多く寄せられている。

	製造業		建設業		小売業		サービス業	
	DI	天気図	DI	天気図	DI	天気図	DI	天気図
R2/10-12	△56.4		△16.9		△31.8		△45.1	
R3/1-3	△55.3		△19.3		△31.2		△50.5	
R3/4-6	△26.1		△12.5		△21.0		△11.4	
R3/7-9	△20.7		△7.9		△42.8		△37.2	
R3/10-12 (見通し)	△10.3		△14.3		△34.0		△24.3	



SDGsアクションに向けた フードドライブ活動の実践

～はじめてみませんか？「社内フードドライブ」～

「フードドライブ」とは、家庭で使いきれない食品を持ち寄り、フードバンク等に寄付することで、食べ物を必要とする方々に届ける助け合いの活動であり、SDGsの達成につながるアクションのひとつです。（※「ドライブ」には、寄付活動、キャンペーンといった意味があります。）

＜なぜ今、フードドライブか＞

コロナ禍の影響により、「食の支援」を求める方が数多くおります。フードドライブ活動に一人でも多くの方々が参加することで、SDGsが目指す誰一人取り残さない社会の実現につながっていきます。

＜取り組むメリット＞

フードドライブは、企業単位でも社内の一部署でも行うことができます。従業員のSDGsに対する意識の向上や、地域社会貢献活動として企業価値の向上が期待できます。

＜実施手順＞

「社内で周知して実施する」、「寄付月間（12月）等に合わせる」など、実施時期に決まりはありません。

実施手順の詳細につきましては、神奈川県が公表している「企業・団体向け社内フードドライブマニュアル」をご参照ください。



＜食品寄贈先＞

食品の寄贈先は、地域の「フードバンク」等があります。以下ホームページからご確認ください。

詳しくは神奈川県ホームページまで
<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/bs5/sdgs-fooddrive.html>

総務省 統一QR JPQR

「JPQR」とは

一般社団法人キャッシュレス推進協議会により策定された、国内の決済サービスが個別に発行していたQRコードの規格を統一化して、ひとつのQRコードにまとめる取り組みです。

キャッシュレス決済は、現金を使わない決済方法で、コロナ対策で推奨される非接触での支払いが可能です。また、お釣りのやりとりが不要なため会計時間の短縮や釣銭の準備、就業後の締め処理などの負担軽減などのメリットがあります。

QR決済の特徴

- 初期費用、固定費ゼロ
- 利用、振込手数料は利用分に応じてのみ発生
- コロナ対策で推奨される非接触での支払いが、お客様の画面のみで完結
- ステッカー1枚で決済ができるので、狭い場所や店先でのテイクアウト対応・テーブル会計・イベント出店時等にも持ち運びができる便利など

QR決済の新規申込方法

下記のHP内より「JPQR Web受付システム」で新規ユーザー登録が必要となります。

<https://jpqr-start.jp/>

QRコードの決済の統一規格で複数の決済サービスが利用可能

(2021年9月7日現在の情報)



JPQR普及事業センター窓口 ☎ 0120-206-100
受付時間 9:00 ~ 18:00 (平日のみ) ※年末年始を除く

令和3年9月15日(水)、関東ブロック商工会青年部連絡協議会令和3年度静岡大会が、ホテルグランビルズ静岡にて開催されました。昨年は新型コロナウィルス感染症の感染拡大を考慮し、延期となりましたが、各都県青連会長のみの人数制限やインターネット動画配信サービス「ユーチューブ」を使ったライブ配信を行ななどの感染対策を実施しました。

11都県の代表者が、各持ち

時間10分間の撮影した動画を、本大会にて上映し、審査が行われました。本県代表の、綾瀬市商工会の武田匡央さんは2番目に発表。「青年部活動、それは果てしないゴールへ続く道」をテーマに、青年部が主催するイベントの実行委員長を担当したこと、青年部員のチームを作り、様々な苦難を乗り越え地域活性化を成し遂げたこと、また、青年部活動を行う過程で、自社の社員への仕事の任せ方を学び、業務向上に結び付いたことを発表しました。大変興味深く、ユーモアのある主張発表だったと講評をいただきました。

主張発表大会の最優秀賞は、埼玉県代表、鳩ヶ谷商工会青年部、山本幸央さん、茨城県代表、鹿嶋市商工会青年部、山町浩信さんの2名が受賞され、12月7日(火)福岡県久留米シティプラザ

とweb配信のハイブリットで開催される全国大会に基調講演では、ボトムアップパーソンズ協会代表理事・株式会社Home人材育成組織構築部代表

が発表されます。関東ブロック代表として主張発表され、喜美夫氏が、自ら考案した積極的に行動する力を引き出すサポート術「ボトムアップ理論による人間力向上と組織創り」をテーマに自身がサッカーコーチとして監督で実践した具体的理論を講演されました。



各都県青連会長

神奈川県信用保証協会
金融支援 **創業支援** **経営支援**

～夢と未来に向けて～
かながわの中企業を応援します

カナモ

随时ご相談をお受けしています
企業支援部 TEL: 045(681)7174

わかばカード 提携店募集中

新規

スマホでお手軽に提示!

安心と生きがいを保障
県民共済 TEL 045-201-3039
平日9:00~17:00 (土・日・祝休)
神奈川県民共済生活協同組合 横浜市中区桜木町1-1-2県民共済プラザビル

電子申請システム jGrants

jGrantsとは

政府のデジタル庁が運営する補助金の電子申請システムで、24時間365日自宅や職場など、いつでもどこでも申請が可能です。

移動時間や交通費、郵送費などのコストが削減でき、過去に申請した情報の入力や書類への押印が不要になるため、手間やコストの削減が目的とされるシステムです。

※経済産業省の補助金では、持続化補助金の申請の他27補助金でjGrantsが活用されています。

手続き方法～申請に必要なGビズID(gBizID)～

jGrantsは法人・個人事業主・地方公共団体などなたでも無料で利用できます。

jGrantsの利用には、GビズID（法人または個人事業主の方が各種行政サービスの電子申請をする際のログインアカウント）が必要です。

※GビズIDをまだ取得されていない場合は、gBizIDプライム（会社代表者または個人事業主アカウント）を申請してください。登録までには2~3週間ほどかかりますので、余裕を持った登録をおすすめいたします。

「GビズID」ヘルプデスク ☎ 06-6225-7877
受付時間 9:00 ~ 17:00 (平日のみ) ※年末年始を除く

また、GビズIDを取得すると、jGrantsを始め、事業承継補助金、IT導入補助金、社会保険手続きの電子申請、ミラサポplus等様々な申請がインターネットで行えるようになります。

